大阪早稲田倶楽部

東大阪市役所庁舎22階からの夜景

2020. autumn **vol.175**

定時総会：新会長に熊澤氏、新理事長に小西氏・1
ご挨拶：新会長、理事長メッセージ・・・・・2
トピックス：倶楽部　学生支援に寄付・・・・・・3
＜倶楽部創立１００周年特集＞
１００周年記念式典・・・・・・・・・・4
大阪城公園に桜植樹・・・・・・・・・・5
倶楽部合唱団発足・・・・・・・・・・・6
倶楽部祭、新入会員歓迎会・・・・・7
多彩な部会活動・・・・・・・・・・・・・8～11
企業見学＆ゴルフ・・・・・・・・・・・12
トピックス：福井氏　叙勲・・・・・・・・・・・・・・12
食べ歩き：信貴山で会席料理・・・・・・・・・・・13
Wフォーラム：ＦＵＪＩＴＥＣ友岡氏講演・・・・・14
Wフォーラム：キャリアウーマンの実体験・・・・・15
Wフォーラム：初のリモート講演会・・・・・・・・・・16
倶楽部活動：倶楽部活動実績・計画・・・・・・・17
稲雲会：俳句会一年の歩み・・・・・・・・・・・18～21
本部役員：商議員、代議員に大阪から26人・22
役員・理事：2020年度役員・理事・・・・・・・・23
トピックス：倶楽部の特別会員を廃止・・・・・・24

新会長に熊澤氏、新理事長に小西氏

秋元事務局長

定時総会はコロナ禍で書面決議

大阪早稲田倶楽部は2020年度の5月定時総会を書面決議とし、6月中旬、原案通り可決した。新型コロナウイルスの感染拡大に伴う、今年度限りの特例対応。これにより、倶楽部の新会長に熊澤一郎さん（昭和51年商）、新理事長に小西康仁さん（昭和52年商）が選任された。事務局長には秋元敬典さん（平成12年商）が就任した。

定時総会は当初、5月15日（金）に大阪新阪急ホテルでの開催を予定していた。書面決議は倶楽部規約にはないが、役員改選等があり、開催を先送りできない状況から初の変則実施とした。5月末より、605人の会員に総会議案書と議案の賛否回答書をメールまたは郵送で届けた。6月10日を回答期限とし、83人より原案賛成の回答を得た。回答のない会員は「賛成」扱いとし、この結果、原案通りの可決となった。

会長は2017年より務めていた阪神阪急ホテルズ顧問の山澤倶和さん（昭和46年法）が退任。後任の熊澤さんは同じく2017年より就いていた理事長から転任した。小西さんは副理事長からの昇任となった。任期はいずれも2年。熊澤さんは㈱財産プランニング研究所社長の不動産鑑定士で豊中高校出身。小西さんはネッツトヨタニューリー北大阪㈱取締役会長で早稲田大学高等学院出身。副理事長は、小西さん、豊島惠子さん（昭和52年法）の2人が退任し、事務局長だった和田浩孝さん（平成１年教育）と石原美保さん（平成4年法）が新たに就いた。事務局長の秋元さんはライフプランナーで早稲田実業高出身。理事（任期2年）は半数を改選しており、今回36人が選ばれた。

総会議案は役員人事、決算･予算、活動報告･予定、倶楽部規約改定など5件。年会費8万円の特別会員を廃止する議案も可決された。

新会長の熊澤さん

新理事長の小西さん

倶楽部の良き伝統を受け継いで

大阪早稲田倶楽部　会長　熊澤　一郎（昭和51年商）

大阪早稲田倶楽部は大正8年（1919年）大隈重信候が内閣総理大臣時代に創立し、昨年100周年を迎えました大阪のみならず全国の稲門会を代表する伝統ある組織です。

昨年度は約１年間に亘り創立100周年を記念して様々な行事を展開させていただきました。特に令和元年5月25日（土曜日）の午後に大阪梅田新阪急ホテルにて100周年記念式典を盛大に開催出来た事は倶楽部の歴史に新たな１頁を刻んだものと言えます。ご協力いただきました皆様に心より感謝申し上げます。

さて当倶楽部は創立以来早稲田を愛する数多くの皆さんが集い、親睦を深めてきました。現在の会員数は650名ほどですが、この100年の間の延べ会員数はいかほどのものでしょう。これまで会員におかれましては、若手から大先輩まで同じ学び舎で過ごした良き絆を大切にし、大阪の地で和やかに交流し、会員相互の啓発をはかるとともに、母校の発展、大阪、そして関西の発展にも尽くしてこられました。

この素晴らしい倶楽部の新会長にこの度ご推挙いただきましたことは極めて光栄であると同時にこの伝統を受け継ぎさらに発展させて行かなければならないという責務に身の引き締まる思いです。

大阪早稲田倶楽部の活動は多岐に亘っています。芸術、スポーツ、文化、経済ほか会員の皆さんが老いも若きも楽しく交流出来るのが倶楽部の特徴です。また入会間もない方でも、もう十年来の会員であるかのように振る舞うことが出来るのがわが倶楽部の良いところです。これも熱き心、仰ぐは同じき理想のなせる業でしょう。関西だけでなく関東はじめ各地の稲門会とも仲良くしていますし、他大学のＯＢ会との交流も盛んです。

私はこの良き伝統を受け継ぎながら倶楽部の良いムードを保ち、多くの会員の皆様が気軽に多くのイベントや定例会に参加され、交流の輪が一層広がるよう微力ながら力を尽くす所存です。つきましては皆様には引き続きご指導ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

親睦深め、倶楽部ライフの充実を

大阪早稲田倶楽部　理事長　小西　康仁（昭和52年商）

この度、理事長を拝命した小西康仁（コウジ）です。

会員のみなさま方のご協力を得て、歴史と伝統ある大阪早稲田倶楽部がさらに盛り上がり、みなさま方の交流と結束が深まるよう努める所存です。

大阪早稲田倶楽部は大阪出身の校友だけの集まりではありません。お仕事の関係だったり、ご家族の転居だったりで、大阪暮らしが初めてという方も少なくありません。大阪在住または在勤の方が多いですが、京都に住んで神戸で勤務という方など、近畿、関西を広い意味で大阪ととらえていただいて、倶楽部の仲間になってもらっています。私自身も西宮在住、大阪勤務です。また、転勤で大阪を離れた方や退職後、郷里へ戻られた方なども地方会員として継続して入っていただいています。倶楽部ライフが充実し、気のおけない会員の和気藹々とした雰囲気がみなさまを引き付けているのではと思っています。

若い世代からご年配の方まで幅広く楽しくお付き合いできるのが倶楽部の特徴です。部会の活動も盛んです。食べ歩きやハイキング、囲碁、ゴルフ、俳句会、テニス、歌声サロン、英会話など多彩です。関西財界の第一線の経済人による講演会「学問活用の杜（もり）」や歴史を学ぶ史談会、企業見学会などもあります。青年部会は若手のみなさんの出会いやビジネスの情報交換などで活気があります。大阪早稲女（ワセジョ）会というのもあり、女性会員が元気いっぱいです。さらにこの度の100周年記念式典を機にグリークラブの諸先輩方にご指導を仰ぎ、ステージに立った混声合唱団も発足いたしました。

4月には倶楽部祭、5月に倶楽部総会、春秋に新入会員歓迎会、1月に新年会が公式行事としてありますが、その合間にも暑気払いやクリスマス会、忘年会など折に触れ、集っています。伝統ある倶楽部ですが格式ばったところがなく、先輩も後輩もなごやかに親睦を深めることができるのが素晴らしいと自負しています。この倶楽部がいっそう充実したものとなり、さらに多くの方がお仲間入りいただけるよう、非力ではありますが精いっぱい努力したいと思います。

コロナ禍で稲門祭ほかイベント・活動を取りやめ

新型コロナウイルスの感染拡大で、大学本部は2020年春から授業をオンライン授業に移行。10月の稲門祭・ホームカミングデー、オープンキャンパス、商議員・代議員会ほか各種イベント、活動、会合を2020年末まで中止。全国の校友会支部・稲門会に対しても中止・延期を要請している。一方、困窮の現役学生を支援するため緊急支援金を校友に募っている。困窮学生に10万円の支給、オンライン授業を受けるためのパソコンやＷｉＦｉ機器の無償貸与などにあてる趣旨で5億円を用意する。

要請を受け、大阪早稲田倶楽部は倶楽部として50万円を寄付。校友会大阪府支部も50万円を拠出している。

倶楽部　学生支援に50万円寄付

倶楽部の各種行事、会合も今年は２月以降、開催の延期、中止が続いている。会長、正副理事長、事務局長らによる役員会、および理事会も２月23日に開かれたあとは、ＺＯＯＭによるリモート開催となった。役員、理事の中にはＺＯＯＭは初めてという人も少なくはなく、事情に詳しい大西平一さん（平成４年政経）がスマホやパソコンによる“遠隔”指導で手ほどきし、開催にこぎつけた。自宅や勤務先の事務所、さらには移動中の理事は停車中のマイカーの中から、とそれぞれ画面参加した。会を重ねるごとにスムーズに進行するようになり、「会議に出向いて足を運ばなくていいので便利」と歓迎する向きがある一方で、「直に顔を合わさないと話がかみ合わない」との声も。一方、ＺＯＯＭ画面の背景に観光地に風景を映しこんだりして楽しむ余裕もあった。

ＺＯＯＭで行われた理事会（5月29日）

明けない夜はない　マスクの下は笑顔で～コロナ禍も早く収束してほしいものです

倶楽部創立100周年

イベント・事業を多彩に展開 －2018～2020年の3か年にわたって－

1919年（大正9年）に倶楽部が産声を上げてから100年。2019年（令和元年）5月25日には100周年記念式典を大阪新阪急ホテルで開催し、300余人が集って祝った。2018年（平成31年）がプレ100周年、2020年（令和2年）がポスト100周年で、3か年にわたって新年会や倶楽部祭、部会の各行事などを100周年記念イベントとして多彩に開催した。また、100年史の発刊、早稲田アリーナ建設への寄付、大阪城公園への桜の記念植樹などの事業、さらに記念の倶楽部合唱団の発足など多彩な展開で100周年を盛り上げた。

100周年記念式典

日時：2019年5月25日（土）
会場：大阪新阪急ホテル（梅田）
参加：須賀晃一副総長、萬代晃校友会代表幹事、錢高一善・大阪慶應倶楽部相談役、近隣府県校友会支部長・幹事長、同志社、関西学院同窓会役員ら来賓約50人、大阪早稲田倶楽部員、稲門校友ら約260人

◆記念講演

・角和夫・阪急阪神ホールディングス㈱代表取締役会長　元倶楽部会長(昭和48年政経)
「エンタテイメントとまちづくり」
・辛坊治郎・ニュースキャスター（昭和55年法）
「テレビの裏側お話しします。辛坊治郎のそこまで言って委員会？」

◆懇親会

＜ステージアトラクション＞
・能「猩々（しょうじょう）」　観世流能楽師山本章弘氏（重要無形文化財総合指定保持者）ほか
・ジャズ演奏　松方正彦・早稲田大学理工学術院先進理工学研究科教授らカルテット
・マジック　宮下トモ・国際マジシャンズユニバーシティ代表理事（平成22年政経、倶楽部員）
・大阪早稲田倶楽部合唱団特別ステージ

講演する辛坊治郎さん

講演する角和夫さん

倶楽部創立100周年

イベント・事業を多彩に展開 －2018～2020年の3か年にわたって－

100年史発刊

2019年5月発刊。倶楽部の歩みを草創期～大正年間～昭和初期～戦前・戦後～昭和30－40年代、平成の時代に追ってたどる。倶楽部の各世代による座談会、大阪出身の芥川賞作家三田誠広氏の特別寄稿、大阪で活躍の政財界人や学術・文化・スポーツ関係の著名人の紹介、倶楽部の部会活動のあれこれ、倶楽部ゆかりの女流作家対談、日本藝術院会員の画家藪野健氏（早稲田大学芸術功労者）の水彩画などを掲載。Ａ４判、148ページ。1,500部作成し、倶楽部員のほか大学、校友会などの関係者に贈った。

大阪城公園に桜を植樹

100周年記念事業の一つとして、大阪城公園に桜を寄贈した。大阪市が進めている「大阪城さくら満開の会」に2019年8月、倶楽部から35万円を寄付し、この会がこれらの募金をもとに桜を植える。2021年春にはまだ小さな木ではあるが、倶楽部寄贈の2本の桜に花がほころぶ。

大阪城公園には、「大阪早稲田の森」にある桜をはじめ、約3,000本の桜が植わっている。満開の会では、さらに250本を植える計画で寄付を募集。2020年3月で締め切ったが、寄付額は目標の4,000万円を達成したという。植えるのは、早稲田の森とは反対側のＪＲ森ノ宮駅に近い東南側の公園の中だ。

2020年7月末までに100本の苗木の植樹を終えた。2021年春までに残り100数十本を植える予定で、植樹がすべて完了したあとに倶楽部の2本の木にはプレートが掛けられる。プレートには寄付額に応じた35人分の名前しか記載できないため、倶楽部名とともに１枚には倶楽部の歴代会長16人、もう1枚には理事長17人の名を記載する。

寄金で植樹の桜。来年にはプレートがかかる（大阪城公園）

早稲田アリーナ募金寄付

記念会堂を更新し、早稲田アリーナとして2019年春オープン。総工費150億円。うち校友らの寄付23億円を受けた。倶楽部員がそれぞれに協力し、大阪早稲田倶楽部としての寄付は544万5000円に上った。別に校友会大阪府支部名義で91万円の寄付があった。

倶楽部創立100周年

イベント・事業を多彩に展開 －2018～2020年の3か年にわたって－

大阪早稲田倶楽部合唱団の発足

100周年記念式典で華々しくデビューした合唱団

100周年記念懇親会でサプライズ登場し、初披露。公演に向け、2018年12月に29人で結成し、関西稲門グリークラブの指導を受けた。懇親会では中島みゆきの「糸」を皮切りに早稲田の応援歌や校歌などを歌い上げた。一日限りでなく、2020年1月の新年会では、ＮＨＫの朝ドラ「なつぞら」の主題歌であるスピッツの「優しいあの子」を披露した。2021年の新年会でもステージに立つ。

倶楽部定時総会

2018年5月11日　大阪新阪急ホテルにて。参加130人
特別講演「チベット仏教から学ぶこと」
平岡宏一・清風学園専務理事
（昭和59年文）
2019年5月25日　100周年記念式典と併催
2020年5月　新型コロナ禍により開催見送り。
書面決議

新年会

2019年1月19日（土）、2020年1月18日（土）。いずれもシェラトン都ホテル大阪（上本町）。倶楽部と校友会大阪府支部の共催で、各約140人が参加。2019年は若手ソプラノ歌手野口真瑚さん（大阪音大声楽専攻3年）の独唱、2020年は元倶楽部員でニューヨークを中心に活動しているジャズ歌手伊澄純さんのステージが彩りを添えた。

女性歌手のステージで華やかに開幕の新年会（2020年1月）

倶楽部創立100周年

イベント・事業を多彩に展開 －2018～2020年の3か年にわたって－

倶楽部祭

青年部の企画で盛り上がる倶楽部祭（2019年4月）

2018年4月7日（ 土 ）、2019年4月6日（土）。1968年（昭和43年）から桜の時期にほぼ毎年開催してきた恒例行事。近年はＫＫＲホテル大阪（森之宮）で開いており、校友会大阪府支部との共催。春秋の年２回開催する新入会員歓迎会も兼ねており、両年とも新入会員十数人を含め、約50人が参加。懇親・歓談のあとは、近くの大阪城公園内にある「大阪早稲田の森」へ出向いた。2020年4月は中止。

特別記念講演会 <中止>

2020年3月24日　Wフォーラム、史談会、早稲女の会の共催で企画。倶楽部員の志岐幸子・関西大人間健康学部教授（平成4年人間科学）が「一流人に学ぶ感性の磨き方と生かし方」のテーマで。

新入会員歓迎会

４月は倶楽部祭と合わせて開催。2018年4月7日 と2019年4月6日、ＫＫＲホテル大阪（森之宮）。秋は10月。2018年10月11日 と2019年10月10日、大阪新阪急ホテルで。2020年4月、10月は中止した。

◇

倶楽部の各部会では100周年記念と銘打ってふだんの活動を厚く、熱くパワーアップし、展開した。仕上げとなる2020年春以降は新型コロナ禍で活動を控えたが、部会がジョイントした特別企画もあり、倶楽部員の結束を高め、親睦を深めた。主な企画・部会活動は次の通り。

稲門の輪に入れば和気あいあい（2018年10月）

倶楽部創立100周年

イベント・事業を多彩に展開 －2018～2020年の3か年にわたって－

部　会

●•• テニス

2018年4月～2020年8月　：フジワラ・テニススクール／レギュラーレッスン　講師：藤原充氏

若手もベテランも熱いプレーのテニス（舞洲　2020年8月）

●•• 関西演劇文化研究会

2018年	4月～2020年3月	よしもと落語「桂文太の禁じられし落語の会」
		よしもと若手二人会
	5月19日	「メリー・ポピンズ」（梅田芸術劇場）
	5月25日	らくごワークショップ（谷町六丁目妙ＨＡＬＬ）
	7月7日、8日	「モーツァルト」（梅田芸術劇場）
	7月15日	7月松竹大歌舞伎（大阪松竹座）
	8月5日	石井竜也コンサート2018（新歌舞伎座）
	8月26日	宝塚月組公演「エリザベート」（宝塚大劇場）
	11月11日	にっぽんばし落語ライブ第30回記念の会（にっぽんばし道楽）
	11月30日	「X ‘masハートフルコンサート」（大丸心斎橋劇場）
	12月21日、26日	「レベッカ」（梅田芸術劇場）
2019年	1月5日	「マリーアントワネット」（梅田芸術劇場）
	1月13日	「新春　天空狂言2019」茂山千五郎家一門（大槻能楽堂）
	2月15日～17日	ピッコロ劇団「マンガの虫は空こえて」（兵庫県立芸術文化センター）
	2月16日	「ベルサイユのばら45」（梅田芸術劇場）
	3月24日	宝塚歌劇「夢現夢双」（宝塚大劇場）
	4月7日、13日	「雪まろげ」（新歌舞伎座）
	4月20日	「春狂言2019」茂山千五郎家一門（大槻能楽堂）
	5月24日～6月2日	ピッコロ劇団「銭げば」（ピッコロシアター）
	7月27日	「納涼茂山狂言祭2019」茂山千五郎家一門（大槻能楽堂）
	9月8日、11日	「ラ・マンチャの男」松本白鸚ほか（フェスティバルホール）
	10月13日	宝塚歌劇「I AM FROM AUSTRIA」（宝塚歌劇場）
	10月20日	「ボディガード」（梅田芸術劇場）」
	11月4日～	文楽公演「心中天網島」「仮名手本忠臣蔵」（国立文楽劇場）
	12月4日	「X ‘masハートフルコンサート」宝田明、沢木順（兵庫県立芸術文化センター）
2020年	1月11日	初春文楽公演「傾城反魂香」＆セミナー（国立文楽劇場）
	2月23日	「花總まり・愛に生きた女王を綴る」（NHK大阪ホール）
	5月24日	宝塚歌劇月組公演（宝塚大劇場）　＜中止＞

●•• 英会話

2018年4月～2020年3月　：英会話（オールレベル）　講師：大塚紹子氏

●•• 学問活用の杜

2018年	9月18日	第10回「秋のスペシャル資産運用セミナー」米田隆・早稲田大商学学術院教授
		※特別企画　淡路島：企業見学＆ゴルフ　2019年5月31日～6月1日
2019年	10月1日	第11回「共英製鋼　百年企業を目指して～大阪の町工場から世界へ～」
		廣冨靖以・共英製鋼代表取締役社長（昭和53年政経）

●•• 経済部会

2018年4月1日　：経済部会・カラオケ会・歌声サロン合同花見会

倶楽部創立100周年

イベント・事業を多彩に展開 －2018～2020年の3か年にわたって－

部　会

●•• 写真部

2018年　6月30日　：「飛行機撮影の聖地『伊丹』を堪能しませんか？」
　　9月16日　：「大人の遠足＠京都」
　　12月14日　：イルミネーション
2019年　4月13日　：プレミアム舞洲案内　～ネモフィラ祭りとド派手なゴミ処理場＆夕陽スポット
　　8月1日　：おしゃれなカフェでおしゃれな写真を
　　～何気ない日常を素敵に切り取るテーブルフォト　Salon Risaburo（北区同心）
2020年　2月16日　：大阪環状線すごろく各駅撮影会

写真撮影は楽しい遠足気分で（京都　2018年9月）

●•• 史談会

「19世紀のパリのサロン・コンサート音楽のある社交空間のエレガンス」
2018年　3月28日　：女性貴族主宰のサロンとピアノのヴィルトォーソ
　　4月25日　：17、18世紀のフランス音楽史概観
　　5月23日　：オペラの歴史とフランスオペラ
　　6月20日　：サロン主催者の多様　政治家・上流市民ほか
　　9月6日　：「伊勢物語を読む」
　　10月18日、11月15日：「大鏡を読む」
　　12月20日　：「徒然草を読む」
「古文書を読む～姫路藩主　酒井家文書から問う政治と社会」
2019年　2月13日　：古文書入門―将軍御内書の書式
　　3月20日　：老中奉書を読む―姫路城石垣の修復
　　4月17日　：江戸藩邸の日記を読む
　　5月22日　：姫路藩政の記録「姫陽秘艦」を読む
　　6月19日　：大名貸し―富豪が支える姫路藩財政
　　7月24日　：ロシア漂流民の帰還―江戸幕府の対外関係
　　9月18日　：大塩平八郎の乱における姫路藩士出兵
　　11月4日　：姫路市城郭研究室＆姫路城見学
　　11月13日　：幕末期の政治・軍事と姫路藩
　　12月11日　：最後の藩主・酒井忠邦が生きた明治時代
「クラシック音楽に親しむ」
2020年　2月6日　：ドボルザーク　交響曲第9番「新世界より」
　　3月5日　：ベートーヴェン　交響曲第6番「田園」

●•• ハイキング

2018年　4月14日　：枝垂れ桜・ミツバツツジ（京都）
　　5月12日　：関学時計台＆甲山森林公園
　　6月2日　：摩耶山＆穂高湖
　　10月20日　：ウォーク神戸～世界の宗教巡り＆北野道
　　11月17日　：京大燃ゆる丘＆真如堂
2019年　3月16日　：天王寺七坂＆歴史・上方落語探索
　　4月13日　：花見名残桜ウォーク・けいはんな記念公園
　　5月11日　：池田城跡＆カップヌードルミュージアム
　　6月8日　：新緑六甲山
　　11月16日　：東山展望台＆知恩院

綺麗な花を愛でるのもハイキングの楽しみ（西宮・甲陽園　2018年5月）

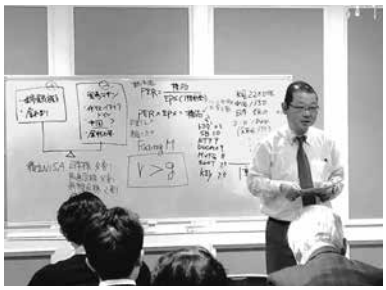
倶楽部創立100周年

イベント・事業を多彩に展開 －2018～2020年の3か年にわたって－

部　会

●•• Wフォーラム

2018年	6月1日	講演「中国人から見る日本の魅力」　陸茂思・豊和旅行取締役
	7月24日	講演「非破壊検査って何が出来るの？」　山本博司・非破壊検査常務
	9月28日	講演「不動産はオークションで売りなさい」　土屋忠昭氏
	12月1日	見学　介護施設わかうら園（和歌山市）
	12月11日	講演「人生百年時代に備える資産運用の極意」　コンサルタント荒武貞雄氏
2019年	9月27日	講演「大原美術館ご意見番の四都物語」　大原美術館アドバイザー金井則之氏
	11月8日	講演「陸上にかけた情熱をベーカリーへ」　エーワンベーカリー楊井佑輝緒氏
2020年	1月31日	講演「実践的共働き成功のコツ」 Wフォーラムとのジョイント企画
	2月14日	講演「デジタルテクノロジーで社会はどのように変わっていくか」 友岡賢二・フジテック常務
	8月29日	オンライン講座　ＺＯＯＭでの講演　講師：大西平一氏 テーマ「コロナで『辛』という文字に、魔法の一本線を足して『幸』せに変える方法を今回だけ無料で教えます」



Wフォーラムでは難解なテーマをわかりやすく解説（2018年11月）

●•• 稲雲俳句会

2018年	4月15日	吟行　京都御苑周辺
	5月～10月、12月	句会
	11月18日	吟行　箕面界隈
2019年	1月～3月	句会
	4月21日	吟行　中之島
	5月～12月	句会
2020年	1月～3月	句会

●•• 歌声サロン

2018年5月～2020年1月　：アコーディオン伴奏でみんなで歌う「歌声サロン　ｉｎ　リード」

●•• カラオケ会

2018年4月～2020年3月　：如水・稲門交流カラオケ会　於：関西一橋クラブ

●•• 食べ歩き会

2018年	第60回	4月21日	榛原牛の老舗「うし源」本店のしゃぶしゃぶ
	第61回	6月23日	吉野の名店「つるべずし・弥助」の鮎会席
	第62回	10月27日	高槻「石庵」のすっぽん
2019年	第63回	3月30日	丹波篠山の料理旅館「近又」のぼたん鍋
	第64回	6月22日	船場のリストランテ イタリアーノ「コロッセオ」
	第65回	9月28日	心斎橋「北むら」の関西風すき焼き
	第66回	11月30日	信貴山・千手院の会席料理
2020年	第67回	3月28日	お初天神の夕霧そば「瓢亭」　＜中止＞
		6月27日	きのこ料理レストラン「創土庵」（生駒）　＜中止＞

食べ歩きは人気の部会。名店めぐりも楽しみ（高槻「石庵」のすっぽん　2018年10月）

倶楽部創立100周年

イベント・事業を多彩に展開 －2018～2020年の3か年にわたって－

部　会

●•• 青年部

2018年	6月16日	ゴルフ　よみうりゴルフウエストコース（西宮市）
	9月5日	夏の宴　アール・リバーサイドグリル＆ビアガーデン（中之島）
	12月	クリスマスパーティー　エスタディオ梅田店
2019年	2月8日	女子会ディナー　BRASSERIE AILES（福島） 「早稲女の会」とのジョイント企画
	6月15日	ボウリング大会　ROUND１梅田店
	7月6日	Enjoy！ゴルフコンペ（阪奈ＣＣ）
	8月31日	納涼バーベキュー　MOULIN（南堀江）
	12月14日	クリスマスパーティー ALOHA TABLE（心斎橋）

家族も参加して愉快なクリスマスパーティー（心斎橋　2019年12月）

●•• ウォーク愉会

2018年6月30日	京都迎賓館見学

●•• 囲碁例会

2018年4月～2020年3月	囲碁例会　於：小野工務所

●•• ゴルフ部

2018年	5月12日	早慶戦　茨木ＣＣ
	7月21日	定例コンペ　北六甲ＣＣ
	9月1日	校友会大阪府支部ゴルフ大会　よみうりＣＣ
	10月6日	早同戦　関西クラシックＧＣ
	11月1日	校友会ゴルフ全国大会　久邇ＣＣ
	12月15日	忘年コンペ　奈良万葉ＣＣ
2019年	3月16日	定例コンペ　アートレイクＧＣ
	5月11日	早慶戦　西宮ＣＣ
	9月7日	校友会大阪府支部ゴルフ大会　よみうりＣＣ
	10月5日	早同戦　交野ＣＣ
	11月3日	15大学ＯＢゴルフ対抗戦　泉南ＣＣ
	11月7日	校友会ゴルフ全国大会　久邇ＣＣ
	12月14日	忘年コンペ　交野ＣＣ
2020年	3月14日	定例コンペ　関西ＣＣ
	5月9日	早慶戦　茨木ＣＣ　＜中止＞

恒例のゴルフ対抗・早慶戦（茨木CC　2018年5月）

ワセジョの会にはたまにオジサマもゲストで（2019年9月）

●•• 早稲女（ワセジョ）の会

2018年	5月27日	セミナー「女度を上げる！メイク術」 ナリス化粧品（福島）
	12月9日	忘年ランチ会　ローデヴィーニュ（中崎町）
2019年	2月8日	女子会ディナー　BRASSERIE　AILES（福島）　青年部とのジョイント企画
	3月10日	大相撲三月場所観戦会（エディオンアリーナ大阪）
	9月29日	ランチ会　中華「グランド白楽天」（梅田）
2020年	1月31日	講演「実践的共働き成功のコツ」（大阪新阪急ホテル）　Wフォーラムとのジョイント企画
	3月8日	大相撲三月場所観戦会（エディオンアリーナ大阪）　＜中止＞

倶楽部創立100周年

イベント・事業を多彩に展開 －2018～2020年の3か年にわたって－

【特別企画】

淡路島
企業見学＆ゴルフ

2019年5月31日～6月1日　学問活用の杜、ゴルフ部会共催。倶楽部員の古市尚氏（昭和57年教育）が経営する攪拌機メーカー「プライミクス」（淡路島・夢舞台）を見学し、翌日は洲本ゴルフ倶楽部でのプレー。観光組は鳴門の渦潮見学と大塚美術館へ。

倶楽部員が営む企業の見学で見識を広める
（淡路島　2019年5月）

福井氏　旭日中綬賞受賞

倶楽部会員で関西テレビ取締役相談役の福井澄郎さん（昭和45年政経）が2020年4月、旭日中綬賞の栄誉に輝いた。福井さんは2008年6月から2019年6月までの11年間、関西テレビ代表取締役社長を務め、今回の受賞は放送事業功労によるもの。校友会大阪府支部の副支部長も歴任している。

倶楽部会員では、2019年11月の叙勲で、西田経営会計事務所所長の西田隆郎さん（昭和47年商）が税理士功労で、住江織物代表取締役会長兼社長の吉川一三さん（昭和45年商）が業界功労でそれぞれ旭日小綬章を受賞している。

福井澄郎さん

箕面市長に上島氏

上島一彦さん

倶楽部会員の上島一彦さん（昭和56年社学）が8月23日投開票の箕面市長選挙で当選を果たした。上島さんは、箕面市議、大阪府議4期を務め、この度、大阪維新の会公認で立候補した。新人3人の戦いだったが圧勝した。大学では体育局空手部に属していた。雲雀丘学園高出身、62歳。

倶楽部事務局に新スタッフ

吉田育代さん

大阪新阪急ホテル3階の倶楽部事務局に新しいスタッフの吉田育代（やすよ）さんがお目見えした。長年勤務いただいた西村千穂さんに代わり、2019年末より詰めてもらっている。吉田さんは大阪サッカー協会事務局や在阪大手企業の受付勤務などを経て当倶楽部へ。倶楽部開室の平日11時～17時に勤務。「楽しく頑張ります」と笑顔で話している。

信貴山で会席料理を食す

松嶋　明(昭和52年法)

令和元年11月30日（土）午前10時にＪＲ王子駅北口のバス停前に信貴山朝護孫子寺を目指す会員30名が集まった。お天気にも恵まれ快晴の下、現地に到着すると、本日ご案内をして下さる会員の田尾秀寛さん（昭和44年商）に出迎えて頂く。本日の田尾さんは仕事着である僧衣を身にまとっておられ皆さんから「いつもと違うね。」とさかんに声をかけられておられた。なお田尾さんは小生が所属する稲雲俳句会の先輩でもある故、今回が初参加である小生には大変心強かった。

まず、境内に入ると沢山の灯篭の列にいきなり遭遇し大変厳かな気分になった。更に進むとかの有名な「張り子の寅」が目の中に飛び込んで来た。実際、実物を目のあたりにすると、その大きさに驚いた。想像していたよりも遥に大きく立派だった。流石、信貴山と言えば「張り子の寅」と言われる所以である。寅の前の部分が電動で動くとのこと。又記念にお土産として寅の可愛い置物を頂き有難かった。

なお信貴山に何故寅かと言われる訳についてもご教示頂いた。聖徳太子が仏教受容を巡る戦の必勝祈願を信貴山で行ったところ頭上に毘沙門天様が現れ太子に必勝の秘法を授けて勝利に導いたと言われており、この毘沙門天様のご出現が「寅の年、寅の日、寅の刻」の出来事だったという事から伝説として世に広まり、信貴山と言えば寅となった次第とのこと。

それから開運橋を渡り周りを見渡すと一面紅葉が広がり素晴らしくとても綺麗であった。何回、カメラのシャッターを押したか判らない。そして、いよいよご本尊毘沙門天王を安置し奉る本堂内に入る。暗い室内に祭壇の灯が燈り僧侶の張りのある美しい声の祈禱を見学し厳粛な雰囲気に浸れる貴重な経験をする事が出来た。

この後お楽しみの会席料理を山内では最古のお寺で住職の住坊とされてきた千手院で頂くことになる。席に会席料理が配膳されると、どこからともなく皆一斉に「豪華！」との声が部屋中に響き渡った。ご案内頂いていた料金に比べてはるかに優れ物のお品ばかりであった。大変豪華で美味しく参加させて頂いて本当に良かったと心の底から思えた次第であった。しかもお寺から特別にご用意頂いたお酒もご提供頂くこととなりお酒好きには、たまらない一日となった。

最後に当日案内役として多大なご配慮をして頂いた田尾さんとお寺のスタッフの皆様に感謝申し上げます。又食べ歩き会の皆様のご健勝と会の益々のご発展を祈念してこの拙い文章を終わらせて頂きます。ありがとうございました。今後ともよろしくお願い申し上げます。

自らの強みをどう伝えるか　－FUJITECのCIO友岡さんに聞く－

柴田　翔平（平成21年商）

Ｗフォーラム、今回（2020年2月14日）はFUJITECの武闘派CIOの友岡賢二さん（平成元年商）のお話でした。お題は「デジタルトランスフォーメーションテクノロジーについて」。素人が何のこっちゃ？！というような内容を分かりやすくご説明して下さいました。

今回私が話したいのは、デジタルトランスフォーメーションテクノロジーがどうということではなく、友岡さんが如何にCIO になられたのかというのを私が感じた観点で述べたいと思います。

友岡さんはパナソニックでIT系の職種→ファーストリテイリング→FUJITECとご転職されたそうです。同じOB 会の酒井敏行先輩が素晴らしい質問を友岡さんにして下さいました。「仕事で上手くいくコツは何でしょうか？」。友岡さんは「プログラムを通じて上から仕事を見る」。ファストリでの転職面接でご自身の強みを「問題予見・解決能力」と仰ったそうで、今自分の手にしている物の見方が大事と仰っておられました。

これは、私が常日頃考えている「インプットよりもアウトプットが大事」という考えと一致しておりました。

友岡さんが例で仰っていたのは、例えばプラズマテレビの開発に携わられた方が転職の面接で「自分はプラズマテレビのエンジニアだ」と伝えたとしてもこれは汎用性が効かないが、「新製品の開発の取り纏めをしていた」と伝えれば相手の感じ方は変わると仰っていたのには、正にその通りだと感じておりました。

ちなみに、インプットよりもアウトプットが大事だとは思っておりますが、友岡さんはインプットもとんでもなくされており、本は3,000冊以上読破されているそうです。私はそこに感銘を受けておりました。そして、講演をされながら時折本で学ばれたことも興味深くお話されており、私もこのような方々と肩を並べられるよう努力しようととんでもなくモチベーションが上がった次第です（笑）

圧倒的な情報量をお持ちであり、それをアウトプットする能力も超一流で、3,000人の方々の前でもご講演される方はやはり違うな!!と感じた機会でした。このような機会を与えて下さる大阪早稲田倶楽部に感謝です。

友岡さんは教養の幅がとんでもなく広く、専門分野に対しての深さがとんでもなく深い、私が目指したい人物像そのものでした!!懇親会でも、友岡さんと何とかお話ししたいと思い、最後の最後に隣でお話させて頂きましたが、丁寧に且つ堂々とご自身を語られる姿にも羨望の眼差しでした。

共働きを成功させるには　～キャリアウーマンが語る実体験～

豊島惠子（法）

男女雇用均等法施行前夜、４年制大卒女子はコネ採用のみが当たり前の時代に、彼女はいかに戦ってきたのか？　Wフォーラム講演会は１月31日に大阪新阪急ホテルで開催し、現在も現役としてバリバリ働いておられるご夫妻を講師にお話しをしていただきました。

お名前をご紹介したいところですが、奥様は公的なお仕事の要職に就かれているので、フォーラムの席上では自己紹介いただきましたが、この年誌では匿名でご勘弁ください。

ご夫妻は大阪在住ですが、お二人ともに何回か東京勤務を経験、なおかつ二人のお子さまを立派な社会人に育てあげています。まだ保育サポートも不十分な時代、どうやってキャリアを積み上げてこられたのか、キツーい時はどう切り抜けてこられたのでしょうか。

ご本人の仕事にかける信念、たゆまぬ努力と勉強を続ける姿勢はもちろんですが、「猛烈社員」が当たり前の時代にもかかわらず理解ある配偶者に恵まれたこと、そして何より実のご両親の強力なサポートに支えられたことが彼女の活躍の基盤になっています。女性がキャリアを積み上げていくには、もうひとり主婦が必要な時代だったのです。当時を振り返ってはさらりと語られた日々ですが、一家一族をあげての凄まじい頑張りと支援の日々だったと推察されます。

彼女からは、家庭運営や子育てについてのアドバイスのみならず、ガチガチの男系組織の中でどう働いてきたか、200人の部下を率いるリーダーの心構え、女性上司に従わない部下の懐柔法など聞きどころ満載のお話しが。さらに金融問題の専門家である夫からも「働き続けることが人生最大最強の保険」とのアドバイスと年金制度のメリットについての解説もあり、コスパ最高の講演会となりました。

最後にお二人の、後進たちへの温かい応援メッセージとともに値千金のアドバイスを。

「時間をお金で買う。細かいことは気にしない。お互いやれることをやる。立ってるものは親でも使え。おばあちゃんの頑張りは二億円以上の価値がある」

初のリモート講演会「辛いを幸せに変えよう！」

新型コロナウイルスの感染拡大で倶楽部の行事、会議は軒並み自粛。8月末になって、３密対策をしっかり行ったうえで活動しようと部会ごとに工夫を凝らして動き始めた。Wフォーラムは、ＺＯＯＭを使ったリモート講演会を８月29日に実施した。13人が参加。その１人、柴田翔平さん（平成21年商）にリポートしてもらった。

◇

倶楽部の皆様、お疲れ様です！本日、「Wフォーラム　リモート ver.」に出席させて頂きましたので、感想を述べさせて頂きます。

お題が「コロナで『辛』いという文字に、魔法の一本線を足して『幸』せに変える方法を今回だけ無料で教えます」ということだったので、

①どんな事をお話していただけるのだろう？

②どうやったらこの空間を盛り上げられるだろう？

ということを意識しながら臨みました。

スピーカーである大西平一さん（平成4年政経）は結婚相談所の所長をされておられる方で、過去には証券会社で勤務されておられたり、岡山の選挙に出られたり、現在では結婚相談所の他にも不動産や行政書士をされており、とてもアクティブな方です。

(行政書士の資格は50歳から勉強されたそうです)

バズセッションも３回あり、

①最近あった些細な幸せは？

②辛いが幸せになったこと

③辛いを幸せに変える為の現在のチャレンジ

についてＺＯＯＭ でランダムに分かれて少人数で話し合いました。

老若男女色々な価値観をお聞き出来るのは、大阪早稲田倶楽部ならではの特色かと思いました。

バズセッション後に大西さんのご経験を語って頂きました。

2つの辛かったご経験を語って下さり、

①婚約破棄 (→別れた時に何を学んだかで次のステージ<出会い>がある)

②選挙落選 (→肩書きが無くなった事で人が離れたご経験を通して、ご自身が肩書きで人を見なくなった)

をお聞かせ頂きました。

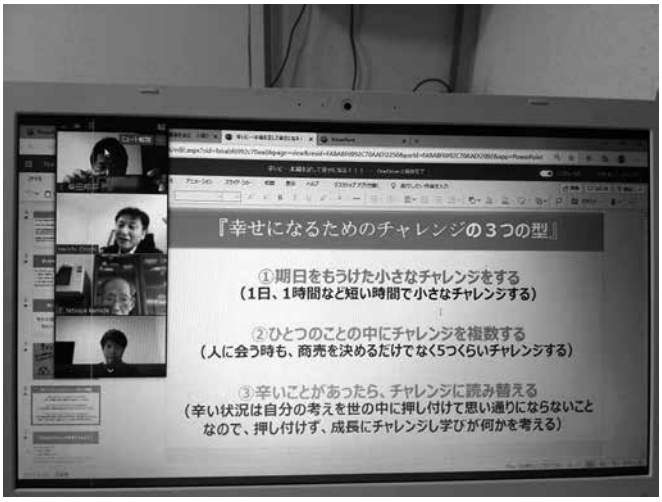
人は辛い経験を経て成長していくという事をこの後、図でもお示し頂き、高校の倫理で習ったヘーゲルの弁証法を思い出しました (笑)。

倶楽部にいる皆様方、色々なご経験をされており、私自身も20代と35歳の今では世界の見方が変わりまくってます。

私は恋愛や仕事を通して価値観を変えざるを得ない事が多くあったのですが、この２つは自分にとって何よりも真剣に向き合ってるものだからこそ、当時の自分でどうにもならない時に初めて次のステージが現れた経験があります。

コロナ渦中でも新しい事にチャレンジされている大阪早稲田倶楽部の姿勢に感激し、自身も誰かの為に前に進んでいこう！と思わせて頂けた機会でした。

次回を心待ちにしております。



倶楽部活動実績・計画

2019年度活動実績

写真部のＺＯＯＭ部会

1. 倶楽部財政黒字化の定着化
事務合理化の積極的推進　発送文書費の削減

2. 早稲田倶楽部祭の開催
2019年4月6日(土)、於：ＫＫＲホテル大阪。理事会および新人歓迎会と同時開催
倶楽部祭終了後に大阪城公園内の早稲田の森を見学。参加72名

3. インターネットの活用
ホームページからの入会者の対応　19年度入会者33名のうちＨＰ入会12名
ホームページのタイムリーな更新　毎月行事のカレンダー作成
メールマガジンによる各種行事案内等の連絡・応募・出欠確認
フェイスブックのグループページの活用
行事案内その他一斉メール　91回／年

4. 校友会支部活動との連携
校友会支部と共催の狂言鑑賞会への参加　2020年1月11日　参加16名
校友会支部と共催の新年会への参加　1月18日(土)参加140名 ジャズ歌手公演

5. 部会活動
① 学問活用の杜(勉強会)(10月1日　参加35名)
② 関西演劇文化研究会　文楽、狂言、新歌舞伎座、ピッコロ劇団、宝塚歌劇、梅田芸術劇場、よしもと落語無料鑑賞会など年間30回開催
③ 青年部　ゴルフ、夏の宴、クリスマス会
④ Wフォーラム　年4 回
⑤ 史談会　年9回　「江戸藩邸の日記を読む」「姫路城・兵庫県立博物館」ほか
⑥ ゴルフ　5月、7月、9月(校友会)、11月(全国校友会)、12月、3月
⑦ 食べ歩き会、ハイキング、写真、早稲女、俳句会、カラオケ、経済、囲碁の継続

6. 100周年記念式典
2019年5月25日　於：大阪新阪急ホテル
式典部会、記念誌部会、親睦部会、広報・記録部会、財務部会、総務部会を中心に100周年記念式典を挙行した。総会に186名、式典に269名、記念講演会308名、懇親会に306名が参加。二次会にも123名が参加した。

2020年度活動計画

1. 大阪早稲田倶楽部１００周年記念行事の開催と関連行事の実施
2. 倶楽部財政健全化の維持
さらなる事務処理効率化と諸経費の削減推進
3. 会員の増強による会費収入のアップ
現行会員625名(2019年3月末)　目標会員670人
4. 校友会支部行事との連携強化
共催行事である新年会、倶楽部祭への積極的な参加者募集、オープンキャンパスへの参加(毎年7月開催)
5. 広報活動の充実
倶楽部ニュース、年誌の発行、ホームページの運用強化
6. 会員名簿(2年ごと)と新入会員名簿の作成
7. ホームページの拡充および充実
8. サイレント会員の掘り起こし
新システムに各行事の参加者を入力してサイレント会員の実態把握、連絡強化
9. 新人歓迎会の年２回開催
4月と10月　定着化
10. 部会の本格的活動
Wフォーラム、学問活用の杜、関西演劇文化研究会、ハイキング部会、大阪早稲女会
11. 青年部活動の活性化
在阪企業の早稲田ＯＢとの交流会の企画立案。活動中の若手中心の勉強会を核とした異業種交流会の実施。暑気払い、クリスマス会の実施。ゴルフコンペの開催

俳句会一年の歩み（第598回～第600回）

四月句会 2019年4月28日

兼題：吟行

ゆく春やリバーサイドのレストラン
花は葉に水都の夢は醒めにけり
商　平

春昼やビル窓映える中之島
ビルの路地なじみの店に春日差し
こうじ

薫風に川の流れの逆らはず
春風に向かひ口笛そっと吹く
青　城

春惜しむ惜しむ平成あと二日
バラ咲いて浪花の昼は輝けり
いっこう

羽衣と名のある薔薇の長き蔓
春風や達治の詩碑をつつみたり
久　雄

樟若葉そこは備前の蔵屋敷
土佐堀や若き五人の春日傘
こうき

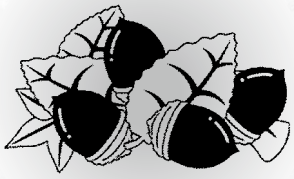
曳き船のゆつくり上る春の川
くくくくと鳩啼く中之島は春
けんじ

のどかさや昼のワインを楽しみて
葉桜の木漏れ日あふれやはらかき
だいち

地下鉄でネクタイ解く新社員
ハルカスに友と集へば山笑ふ
明

薔薇の芽や大正想ふ公会堂
男の子空飛ぶ夢や春の雲
一　博

百年の堂守る若葉中之島
春愁や街騒に居てさへもなほ
喜　代



五月句会 2019年5月21日

兼題：夏めく・子供の日・薔薇

新しきことやれさうなそんな初夏
上皇后皇后令和なる薔薇
商　平

廃屋の庭に一輪野薔薇咲く
夢追ひて若人潜る薔薇の門
こうじ

薔薇の門潜りて新居訪問す
午後の陽の低くさし込む昼下り
青　城

夏めくや回廊長き永平寺
農高の即売会に香る薔薇
いっこう

子は巣立ちふたり静かに子供の日
草の戸もしばしはなやぐ桐の花
久　雄

園児待つ街角ばらの花赤し
白鷺のそろりそろりと花卯木
こうき

夏めきて御堂明るき九体仏
早や傘寿夏めく中に迎へたり
けんじ

こぼれ日の新緑の道一乗寺
父と子のキャッチボールや子供の日
秀　寛

黒潮の風飲み込みて鯉のぼり
軍艦島飛び魚船に飛びこめり
だいち

薔薇束を抱へ連れ立つ婚約者
初孫の映ゆるスマホや子供の日
明

緑門のひたくれなゐに競ふ薔薇
夏きざす生国低き山ばかり
喜　代

棘とりてバラの花束母の手へ
勿忘草口ずさみつつ鉢に植え
京　子

夏めく日カンカン帽の祖父のこと
窓眩し夏めく朝の水美味し
敬　子

六月句会 2019年6月18日

兼題：守宮・出水・夏衣

久闊を叙するも水禍見舞ひから
見られゐてじつと見てゐるかに守宮
商　平

橋桁で二手に分かる出水かな
留守居してちつと守宮の声を聞き
こうじ

踏切の警笛響く青田風
通り過ぐ山間の駅夏灯
青　城

正絹の夏衣着る総代会
上賀茂の夏越の神子は薩摩の子
いっこう

獲物ねらふ守宮の喉のふるへをり
緑葉に朱の照り映ゆる花柘榴
久　雄

今年また梅酒づくりは実もぎから
蜻蛉生る朝一番のバスで発つ
こうき

玉砂利を急ぎゆく禰宜夏衣
呵呵大笑ごとく咲きたりアマリリス
けんじ

梅雨晴に朱鷺の迎うる佐渡へんろ
梅雨寒やおけさ踊りの指の先
秀　寛

神水の滝どつと落つ那智大社
倉敷の出水後の星煌めけり
だいち

窓の外夜影動かす守宮かな
天の罰問答無用出水川
明

派手かともおもふ装ひ夏衣
ガラス戸に夜毎お出まし守宮そこ
喜　代

田植すみ光集めし棚田かな
守宮とも共に住んでる古家かな
京　子

灯籠に忍者のごとく守宮ゐて
憎からず目で追ふ守宮知らぬ顔
敬　子

俳句会一年の歩み（第601回～第603回）

七月句会　2019年7月16日

兼題：毛虫・雷

毛虫這ふ急ぐ用でもあるやうに
空蝉の鬱を流すや雨しとど
商　平

庭石をえつちりおつちら毛虫這ふ
破滅型人生もあり桜桃忌
こうじ

雲海の果の日の出に合掌す
朝蟬を聴きつ目覚めの床にあり
青　城

富岡の煉瓦の目地に毛虫這ふ
喜寿祝ふ鯛の刺身と冷し酒
いっこう

変身を覚るか毛虫動かざる
山の田や山椒魚棲む取水口
久　雄

意のままに光をつれてはたた神
満天の星を被りて山涼し
こうき

千枚の青田に千の風の吹く
竹喬の描きし象潟ねぶの花
けんじ

古池や雷封じ岩間寺
サミットを終えて難波の半夏生
秀　寛

夕づきて白みづみづし月見草
群がりて日光黄菅風に揺る
だいち

夜更けて雷光奔り我一人
大毛虫歩む姿に迷ひなし
明

天平の甍軒下毛虫這ふ
ザクザクと鱧の骨切り板場かな
一　博

死してのち雷となる絵巻物
虫愛づる媼とならず毛虫捨つ
喜　代

老いし身の平凡なりしさくらんぼ
見つかりし毛虫焼かれる運命なり
京　子

夕菅にひと日労ふ山暮らし
背筋伸び筆持つ朝の夏座敷
敬　子

八月句会　2019年8月20日

兼題：赤蜻蛉・盆の月・中元

盆の月少し潤んでをりにけり
赤蜻蛉群舞無尽に夕映えて
商　平

青空にくるり輪を画く赤蜻蛉
盆礼や久し振りなる親の顔
こうじ

千枚田往きつ戻りつ赤蜻蛉
汽笛二度夕凪の野に木魂せり
青　城

口遊む龍野生まれの赤とんぼ
あだし野や献灯ゆらぐ盆の月
いっこう

身を風に預け漂ふ赤蜻蛉
かへらざる淀の流れや盆の月
久　雄

夕日染む空いつぱいの赤とんぼ
町内をめぐりて盆の月明り
こうき

湯上りの母髪梳きぬ盆の月
右かうやかたぶく標に赤とんぼ
けんじ

道の辺の地蔵の肩に赤蜻蛉
南無大師宿は何処に盆の月
秀　寛

端居して行く雲ひと日ながめをり
父母逝きしふるさと遠き盆の月
だいち

りん鳴らし芋殻焚く火に盆の月
負け試合我関せずと赤蜻蛉
明

赤蜻蛉ゆらゆら飛ぶや赤間宮
一人酒ふるさと思へり盆の月
一　博

海辺よりせり上がる山赤蜻蛉
鳴き残る蟬もしづかに盆の月
喜　代

絵日傘のくるくる回る赤蜻蛉
恙無く朝の始まり蟬時雨
京　子

中元や若きふたりの笑み届く
赤蜻蛉漂ふ日暮れ禪の庭
敬　子

九月句会　2019年9月17日

兼題：秋出水・曼殊沙華・秋場所

哀しさを舞ふごと白き曼殊沙華
かんにんや浪花の秋のこの暑さ
商　平

橋桁に分断されて秋出水
紺碧の空を突き刺す曼殊沙華
こうじ

佛座す石窟出れば秋の風
雨戸越し今宵の部屋は虫時雨
青　城

立ち尽くす農夫鍬持ち秋出水
秋場所やあつぱれ小兵の神の技
いっこう

いにしへも今も明日香路曼殊沙華
舟漁に出て舟小屋は秋の風
久　雄

地の魂の現れたるか彼岸花
木の枝に蝶も休みし良夜か
こうき

己が影曳きつ歩むや秋遍路
稲渕の棚田縁取る曼殊沙華
けんじ

施福寺や馬頭観音曼殊沙華
秋場所や小兵旋風砂かぶり
秀　寛

鰯雲伊那より伸びて木曽駒へ
信濃路のバス待つそばに蕎麦の花
だいち

曼殊沙華会えない人を思ひ出す
秋場所や昇進賭けた千秋楽
明

潮騒の人気なき径曼殊沙華
ひとときを華ある鄙に曼殊沙華
喜　代

曼殊沙華そばにいそうな逝きし友
吹き抜けし風の匂いや今朝の秋
京　子

俳句会一年の歩み（第604回～第606回）

十月句会　2019年10月15日

兼題：さやけし・秋時雨・当季雑詠

洛北の秋を深めて時雨るるを
容赦なき荒ぶる神や秋出水
商　平

爽やかや胡瓜切る音厨から
遥かなる山並隠す秋時雨
こうじ

爽やかに筆を置きけり記帳台
夕影をやどせる庭や秋時雨
青　城

さわやかに朝のコーヒー中之島
嵐峡を船頭急ぐ秋時雨
いっこう

松籟を聞くはさやけし茅渟の海
数珠玉や錆の浮きたる引込線
久　雄

分け入りて分け入り果てて草じらみ
長旅は終わりさやけし日記書く
こうき

広重の雨すぢのよな秋時雨
だんまりのそろひの半被松手入れ
けんじ

秋空を二つに分かつ飛行雲
横峯寺遍路の笠に秋時雨
秀　寛

ほほに指深き愁思の弥勒仏
さはやかに義仲寺湖風吹きぬけて
だいち

さやけしや決勝戦のフェアプレー
さやけしや児童に掛ける朝の声
明

爽やかな朝日に映える槍ヶ岳
耶馬渓の羅漢の肩に夕紅葉
一　博

さやけしや定家の写本若紫
秋しぐれ使ひ勝手のよき小鍋
喜　代

秋時雨古きレコード聴きながら
わだかまり溶けてさわやかなる目覚
京　子

朝の杜響く柏手さわやかに
誰か来たやうな気がして秋時雨
敬　子

十一月句会　2019年11月19日

兼題：水澄む・帰り花

帰り花かや日に生れて日に溶けて
日は燦と天守は冬を寄せつけず
商　平

廃屋の垣根躑躅の帰り花
手に掬ひ飲む谷川の水澄みて
こうじ

塔の影写せる池の水澄める
崖仏裳裾彩る渓紅葉
青　城

手に掬ぶ垂水の水の澄みにけり
沈黙の鵙枝にゐて暮れんとす
久　雄

木の葉散る言の葉なしの午後三時
さそはれてバス日帰りの旅小春（こはる）
こうき

帰り花さながら吾にも生ありと
黄が好きよとりわけ石蕗の黄が好きよ
けんじ

帰り花一茶の詠める山桜
神無月阿弥陀三尊摩崖仏
秀　寛

俗と句の二つに生きて一茶の忌
日だまりに群るる角なき冬の鹿
だいち

夕暮の静けき河の澄みにけり
帰り花街行く人が振り返り
明

参道に吹き溜りける落葉かな
園児らの歓びの声大根引
一　博

火砕流その碑の古りて帰り花
帰り花並び歩みしこともあり
喜　代

澄みし水母似の顔も写しをり
忘れものありやの如く帰り花
京　子

炉開きの善哉支度神妙に
グラタンの四文字温し冬の夜
敬　子

十二月句会　2019年12月17日

兼題：毛糸編む・蜜柑・除夜の鐘

街は今ポインセチアに急かされて
冬芽からすでに牡丹でありにけり
商　平

毛糸編む母の背中の丸さかな
留守居してすることもなし蜜柑剝く
こうじ

蜜柑山越えて寺あり行基堂
グリーン車の和装の婦人毛糸編む
いっこう

毛糸編む母の手元のよく動く
こがらしや風鐸にぶく鳴りにけり
久　雄

良し悪しはほどほどなりし年忘
末吉の令和元年除夜の鐘
こうき

山麓漆黒静寂除夜の鐘
おおフロイデ冬芽仰山仰山よ
けんじ

いざ点火柴燈護摩や除夜の鐘
マドンナと名付けし蜜柑伊予の里
秀　寛

汽笛の音満つる神戸の除夜の鐘
ふんだんに日をうけ愛媛みかん山
だいち

受験生難問解けず蜜柑剝く
田舎から満を持しての蜜柑箱
明

柚子湯して一人飲み干す手酌酒
行く年や燕岳で山の酒
一　博

海鼠腸の一筋の紅啜りけり
あらかたの線引き済みて年用意
喜　代

冬満月あますとこなく照らしをり
毎日をあとであとでで年も暮れ
京　子

陽だまりに毛糸編みつつ夢を編み
昼休み毛糸編む友懐かしく
敬　子

俳句会一年の歩み（第607回～第609回）

一月句会　2020年1月21日

兼題：新年一切

読初めは『万葉集』の家持歌
すずしろと呼べばなにやらゆかしくて
商　平

寒の雨濠の鴛鴦静かなり
信貴生駒峰連なりて明けの春
こうじ

老いゆくも自然の道理去年今年
初旅やまづは伏見の稲荷から
こうき

禅寺の朱の器に少し小豆粥
開けまだき八坂の杜に人の群れ
いっこう

初旅の紀勢本線海きらら
香煙の満つる曼荼羅初弘法
けんじ

初護摩の火の粉を浴びて厄払ひ
呼び込みの声晴れやかに初弘法
秀　寛

初御空大和三山際やかに
明くる夜にコーヒー淹れて去年今年
だいち

待ち遠し初めて貰ふ年賀状
福娘笑顔を笹に宵戎
明

愛宕山明り連ねて初詣
去年今年白紙の日記十冊目
一　博

言の葉のお元日なら丁寧に
門付もとうに廃れてでくまはし
喜　代

門松の小さき家にも飾られし
もの忘れ減ればと思ふ去年今年
京　子

初諷経唱ふ横顔朝日射す
小豆炊く湯気のぬくもり小正月
敬　子

二月句会　2020年2月18日

兼題：余寒・椿・淡雪

朝刊に畳み込まれてゐし余寒
淡雪を舞はせて風は海に溶け
商　平

手水鉢淡雪薄く積りけり
窓ガラス一枚外の余寒かな
こうじ

帰りきて帽子に残る春の雪
淡雪のそろりと着地そつと消ゆ
こうき

椿落つごとく無沙汰の友逝きぬ
淡雪の舞ひて琵琶湖の波光る
いっこう

淡雪のごと晩節のたはひなく
万葉に詠まれし梅や幾星霜
けんじ

淡雪を帽子に野辺の地蔵尊
春隣（はるとなり）子規の句碑ある浄瑠璃寺
秀　寛

ひたすらに麦踏む先に八ヶ岳
野仏に淡雪ふれて消えにけり
だいち

手をつなぎ語らふ道に落椿
朝刊の遅配となりし余寒かな
明

白靄の森林の中余寒なほ
椿咲く金剛山を歩こうか
一　博

かのむかし南朝ありしと紅椿
ちと長き身の上話春寒し
喜　代

法話聞く本堂ひそむ余寒かな
九十九折りすべて凍滝久住山
京　子

うすらひを鏡に見立て手水鉢
禪林に大地の息吹きふきのとう
敬　子

三月句会　2020年3月17日

兼題：春泥・春日傘・燕の巣

燕の巣そつと覗いてみる日課
静心（しずごころ）乱すは落花のみならず
商　平

春泥に立ち往生の乳母車
花模様くるくる廻し春日傘
こうじ

春の泥さけてとびとびランドセル
啓蟄や吾もそぞろに野の小径
こうき

春日傘露座の大仏見上げをり
珠算塾春泥の靴行儀よく
けんじ

祇園街着慣れぬ和装春日傘
足元に注意書きあり燕の巣
秀　寛

明くる夜のレットイットビー春炉かな
春泥の奈良井の宿の雨後の月
だいち

大忙し子沢山です母つばめ
読まざりしカミユの『ペスト』開く春
喜　代

たんぽぽのお日さまのやう禅の庭
本堂に行き交ふ燕雛が待つ
敬　子

商議員・代議員に大阪より26人

大学の商議員、校友会の代議員が2020年6月より4年間の新任期を迎えた。大阪府からは商議員に14人、代議員に12人が選出された。

大学は理事会（総長を含む19人）、評議員会（90人）、その下部組織として商議員会（1,000人）があり、商議員は大学への建議、総長選挙への参画などを行う。都道府県校友会支部や評議員会などの推薦で選出され、大阪府支部枠は14人。別表の人たちで、大阪関係では本部選出、評議員会推薦などを含めて24人に上る。奈良県支部長の高松啓二さんは大阪府支部副支部長も務めているので、表に掲載した。

校友会の最高決議機関が代議員会（1,400人）で、都道府県支部や年次、職域稲門会などから選出。大阪枠は12人。

大阪関係の評議員は、角和夫さん（阪急阪神ホールディングス会長）、小林哲也さん（近鉄グループホールディングス会長）、吉川一三さん（住江織物会長兼社長）の３人が選ばれている。

商議員

大阪府選出（14人）		
吉川　一三	（昭45商）	住江織物代表取締役会長兼社長
山澤　倶和	（昭46法）	阪神高速道路シニアアドバイザー
稲田　増光	（昭47政経）	税理士
竹田　雅幸	（昭47商）	平成金属代表取締役社長
西田　隆郎	（昭47商）	西田経営会計事務所所長
山本　竹彦	（昭50政経）	ダイビル シニアフェロー
熊澤　一郎	（昭51商）	財産プランニング研究所代表取締役
小西　康仁	（昭52商）	ネッツトヨタニューリー北大阪取締役会長
吉江　則彦	（昭52理工）	ＪＲ西日本テクノス代表取締役社長
廣冨　靖以	（昭53政経）	共英製鋼代表取締役社長
島田　隆史	（昭54政経）	阪急阪神不動産監査役
田村　昌之	（昭54法）	田村総合法律事務所所長
古市　　尚	（昭56教育）	プライミクス代表取締役社長
森本　　宏	（昭60法）	北浜法律事務所代表・ＣＥＯ・弁護士
奈良県選出		
高松　啓二	（昭48政経）	近鉄百貨店代表取締役会長
評議員会推薦		
小林　哲也	（昭43政経）	近鉄グループホールディングス代表取締役会長
中島　敏行	（昭44政経）	中島弘文堂印刷所代表取締役
福井　澄郎	（昭45政経）	関西テレビ取締役相談役
角　　和夫	（昭48政経）	阪急阪神ホールディングス代表取締役会長
黒川　　明	（昭52政経）	参天製薬代表取締役会長
大橋　善光	（昭53政経）	読売テレビ放送代表取締役社長
本部選出		
立岩　文夫	（昭46政経）	元テレビ大阪代表取締役社長
久保　允誉	（昭47商）	エディオン代表取締役会長兼社長
村田　吉優	（昭49商）	サイネックス代表取締役社長

代議員

大阪府選出（12人）	
尾田沙智乎	（昭52商）
豊島　恵子	（昭52法）
小林　一則	（昭55政経）
平岡　史生	（昭59教育）
嶋田　泰夫	（昭63政経）
種田ゆみこ	（平1商）
和田　浩孝	（平1教育）
長谷川浩之	（平3商）
石原　美保	（平4政経）
大西　平一	（平4政経）
酒井　敏行	（平11人科）
秋元　敬典	（平12商）

2020年度役員・理事名簿

会長	熊澤　一郎	(昭51年商)
理事長	小西　康仁	(昭52年商)
副理事長	尾田沙智乎	(昭52年商)
副理事長	田村　昌之	(昭54年法)
副理事長	小林　一則	(昭55年政経)
副理事長	森本　　宏	(昭60年法)
副理事長	和田　浩孝	(平1年教育)
副理事長	石原　美保	(平4年法)
監事	岩﨑　勇作	(昭47年商)
監事	種田ゆみこ	(平1年商)
事務局長	秋元　敬典	(平12年商)
事務局担当理事	大西　平一	(平4年政経)
会計担当理事	酒井　敏行	(平11年人科)

新任理事（任期2年）36名

吉川　一三	(昭45商)
稲田　増光	(昭47政経)
小泉じゅん子	(昭47文)
竹田　雅幸	(昭47商)
野村　公平	(昭47法)
木下　　斉	(昭48商)
奥野　富雄	(昭49社学)
尾田沙智乎	(昭52商)
豊島　恵子	(昭52法)
島田　隆史	(昭54政経)
田村　昌之	(昭54法)
荒武　貞雄	(昭56法)
古市　　尚	(昭56教育)
吉田　源三	(昭56政経)
費川　芳郎	(昭57教育)
河野　一博	(昭59社学)
中村　雄一	(昭59理工)
平岡　史生	(昭59教育)
大久保　滋	(昭60政経)
滋野　雅之	(昭63理工)
嶋田　泰夫	(昭63政経)
前野　岳洋	(昭63法)
横山　利治	(昭63理工)
荒川　雄次	(平1法)
大塚　紹子	(平1文)
石原　美保	(平4法)
音田裕一郎	(平4人科)
関　　寛之	(平8理工)
白原　早織	(平11人科)
秋元　敬典	(平12商)
北側　元之	(平14教育)
北垣　博章	(平15政経)
柴田　英和	(平17政経)
北野　后子	(平18法)
松井瑛太郎	(平22法)
中谷　　睦	(平23教育)

現任理事（任期1年）34名

大塚征慈郎	(昭38政経)
津野　英男	(昭40政経)
森本　充威	(昭40商)
河田　一彦	(昭42商)
揚野　　寛	(昭43政経)
小林　哲也	(昭43政経)
廣末　雅昭	(昭43理工)
田尾　秀寛	(昭44商)
向井　利明	(昭44政経)
今澤　哲朗	(昭45政経)
山澤　倶和	(昭46法)
西田　隆郎	(昭47商)
角　　和夫	(昭48政経)
保田　洋三	(昭48法)
伊藤　　馨	(昭51政経)
井上　敏彦	(昭51文)
熊澤　一郎	(昭51商)
藤原　　充	(昭51商)
小西　康仁	(昭52商)
佐藤　光宏	(昭53理工)
小林　一則	(昭55政経)
田中啓一朗	(昭55社学)
稲部　勝博	(昭60商)
大橋　哲也	(昭60政経)
森本　　宏	(昭60法)
千切　智世	(昭62商)
和田　浩孝	(平1教育)
大西　平一	(平4政経)
古田　哲也	(平4政経)
梅原　秀昭	(平5法)
前田　　修	(平6政経)
酒井　敏行	(平11人科)
伊丹香寿美	(平16法)
藤田沙穂里	(平16法)

収支決算書

（2019年4月1日～2020年3年3月31日）

収入の部	
会　費	8,143,190
寄付金	180,000
出版協力金	1,284,194
事業収入	3,927,000
雑収入	380,089
預金取崩収入	5,360,437
当期収入合計	19,274,910

支出の部		
事業費	事 業 費	11,354,191
	印 刷 費	538,324
	会計名簿	0
	小　　計	11,892,515
経費	給料･諸手当	3,537,082
	家賃･共益費	1,320,554
	通 信 費	314,999
	消耗品費	1,135,450
	振替手数料	64,108
	慶弔接待費	87,712
	雑　　費	372,905
	小　　計	6,832,810
当期支出合計		18,725,325

当期収支差額	549,585
前期繰越額	15,034,891
次期繰越額	15,584,476

（単位・円）

＜表紙のことば＞
東大阪市役所の最上階22階が展望ロビーになっていて、そこから見た夜景。庁舎は2003年に完成し、この展望ロビーは年末年始を除き、9時から23時まで無料で一般開放されている。写真は近畿自動車道と阪神高速道路の東大阪ジャンクションが眼下に見え、オレンジ色の灯と行き交う車のライトの光線が美しい。遠くには大阪市内の夜景。ロビーは360度のパノラマで、あべのハルカスや通天閣、生駒山、さらに天気のいい日には遠く淡路島も見えるそうだ。日本夜景遺産に認定されている。近鉄荒本駅下車徒歩5分。

編集後記

広報委員会：小林一則

新型コロナウイルスの感染拡大がこれほど社会を揺るがすとは考えてもいませんでした。みなさまも職場や家庭、趣味や仲間との集いなどで不自由な思いをされてこられたと思います。倶楽部も活動がストップ。5月定時総会が異例の書面決議となり、各部会のみなさまも工夫を凝らしながら、何とかコンタクトをと頑張っておられます。ＺＯＯＭ会議にＺＯＯＭ飲み会。何だそれ、といぶかしがっている一方で丁寧に指導いただき、いっちょかみできるようになりました。これが普通にならないことを願うばかりです。

昨年は倶楽部の100周年。5月の記念式典はじめ華やかに盛大に展開しました。100周年のビフォーとアフターの年を入れ、この３年間の軌跡を今号でまとめました。本番がコロナ前で良かったとしみじみ思う次第です。

コロナの行方を見ながらでしたので、今号は夏の発行が秋にずれたことをお詫びします。これまで広告協賛もいただいていましたが、自粛・緊縮の中、お願いするのも申し訳なく、今回は広告協賛なしとさせていただきました。

倶楽部は会長、理事長、事務局長が改選され、新時代の倶楽部に向けてコロナ逆風の中、漕ぎ出しました。みなさまとともに楽しく愉快な倶楽部ライフを過ごせますように。

倶楽部の特別会員を廃止

倶楽部の会員は普通会員から準会員まで７つの種類があるが、このうち特別会員を廃止した。2020年5月の書面総会議案で承認された。特別会員は年会費が8万円と高額である以外は議決権など他の会員と同じ。2019年度で役員および役員経験者ら11人がなっていたが、役員らの金銭的負担の過重を解消するために廃止とした。

これにより、種別は普通会員（年会費1万2000円）、維持会員（同2万5000円）、賛助会員（同4万円）、青年会員（卒後6年未満5000円、6年以上11年未満9000円）、地方会員（6000円）、準会員（1万2000円）の6つとなった。

裏表紙
大阪城公園にある「早稲田の森」の碑の前に彼岸花。残暑厳しき折でもその季節になればしっかりとお目見えしてくれました。
撮影：酒井敏行（平成11年人科）

大阪早稲田倶楽部

年誌　vol.175　発行：2020年10月

〒530-8310　大阪市北区芝田1-1-35　大阪新阪急ホテル３階

TEL：06(6377)2002

FAX：06(6377)2003

URL：http://www.osakawaseda.jp

mail：125@osakawaseda.jp

倶楽部室開館時間：月～金（祝日、年末年始を除く）
11:00～17:00

編集／大阪早稲田倶楽部 広報委員会

印刷／大阪読売サービス株式会社

W 大阪 早稲田 倶楽部